

毎月勤労統計調査 地方調査結果

(群馬県 令和8年3月分)

1 主な調査結果 (調査産業計) ※前年同月比は指数による比較、*は前年同月差です。

(1) 賃金、労働時間、雇用の結果概要 (5人以上)

	項目	前年同月比(差)	実数
賃金	現金給与総額	△ 1.5% (2か月ぶり減)	285,673円
	きまって支給する給与 (定期給与)	1.0% (2か月連続増)	264,771円
	特別給与	△ 25.9% (4か月ぶり減)	20,902円
労働時間	総実労働時間	△ 0.7% (22か月連続減)	133.8時間
	所定外労働時間	△ 3.9% (9か月連続減)	9.7時間
	出勤日数	0.2日 * (2か月ぶり増)	17.4日
雇用	常用労働者数	△ 1.6% (2か月ぶり減)	751,739人
	パートタイム比率	2.1ポイント * (27か月連続増)	32.4%

注1：各項目の指数は季節調整をしていません。

注2：*は実数による前年同月差です。

注3：現金給与総額には賞与が含まれており、賞与の支給時期は年や調査事業所により前後することがあります。賞与や賃金の動向については、6月分から8月分及び11月分から1月分の結果も併せて確認してください。

2 事業の概要

【目的】厚生労働省が、毎月、わが国の労働者の賃金、労働時間及び雇用の変動を明らかにする目的で実施する調査。

【方法】事業所から提出される調査票を県にて集計

【対象】常用労働者5人以上の事業所で厚生労働大臣が指定した約780の事業所

【周期】毎月(事業所の前月の給与締切日の翌日から本月の給与締切日までの1か月間)

【調査事項】各月の男女別及びパートタイム労働者の常用労働者数及び増加・減少数、出勤日数、所定内労働時間、所定外労働時間、きまって支給する給与の総額、超過労働給与の総額、特別に支払われた給与の総額

利用にあたっての留意事項

- ・ 指数は基準年を令和2年=100とする。
- ・ 指数の基準年は、西暦年の末尾が0又は5の付く年であり、5年ごとに改定を行っている。
- ・ 増減率は指数により算定しているため、実数により算定した結果とは必ずしも一致しない。
- ・ 令和6年1月分公表時に、労働者推計を当時利用できる最新のデータ(令和3年経済センサス活動調査)に基づき更新(ベンチマーク更新)した。ベンチマーク更新に伴い常用雇用指数及びその前年同月比等は、過去に遡って更新している。賃金、労働時間及びパートタイム労働者比率の令和6年の前年同月比等については、令和5年にベンチマーク更新を実施した参考値を作成し、この参考値と令和6年の値を比較することによりベンチマーク更新の影響を取り除いて算出しているため、指数から算出した場合と一致しない。
なお、常用労働者数に関しては、ベンチマーク更新に伴い、過去に遡って改訂を行った。そのため、令和6年の前年同月比は指数から算出した値と一致する。
参考値は公表資料巻末の参考資料【2-1】【2-2】を参照。

3 次回公表予定

令和8年4月分

令和8年6月29日(月)